



ふれあい

## さいせい



発行

済生会西条病院

2021年秋号 第86号

西条市朔日市269-1  
TEL(0897)55-5100

西条祭り 撮影：吉本真夫

## 渋沢栄一と済生会

西条特別養護老人ホーム施設長 豊田 晃司

当院における新型コロナウイルス  
(COVID19)感染に対する対応について

外科・感染管理担当医師 石井 博

## 部署紹介 5病棟東

5病棟東 浅田 展子

## 食べ物の話④ いも類

栄養科長 越智 泉

## お薬手帳を活用しましょう

薬局 大森 孝子

## COVID-19感染予防中のフレイルに注意!

リハビリテーション科 加藤 克大

いしづち苑のゆるキャラ誕生  
“いしづつあん”と“いしづつちゃん”

いしづち苑作業療法士 小松佐和子

## ティーツーピエショットステイに愛称を付けました!

西条特別養護老人ホーム 中野 佳弥

## 渋沢栄一と済生会

## 西条特別養護老人ホーム 施設長 豊田 晃司

西条特別養護老人ホーム  
施設長  
豊田 晃司

新1万円札の印刷が始まっています。この新しいお札の肖像に使われ、また今年の大河ドラマ『青天を衝け』の主人公でもある渋沢栄一は近代日本経済の父と称されています。「論語と算盤」の言葉で代表される道徳経済合一の思想でも広く知られています。また約500もの企業、約600もの社会公共事業、福祉・教育機関の支援と民間外交にも熱心に取り組み、数々の功績を残されていますが氏は済生会の設立にも深く関わっています。渋沢栄一記念財団情報資源センターによると“（桂総理が）帝室から百五十万円の御下賜金を戴く事になった。それについて民間からも醸金（きょきん。何か事をするために金を出しあうこと）をしてこれを以て社会事業を起す計画を立てたので『醸金にはお前が出て一つ尽力して呉れ』と、桂さんが私に頼まれたので、私も『おやりなさい。此際金持から金を蒐めて社会事業をお起しになる事は、至極賛成です』と引受けて、尽力した。”との記載があり、当時、氏の大変な努力により多くの寄付金を集めておられたこと等が記録されています。今を生きる私たち済生会の職員は、これからも済生会設立の精神や先人たちの想いを胸に地域に貢献し、高い倫理観を持って努力していくことが求められています。

## 当院における新型コロナウイルス (COVID19) 感染に対する対応について

外科・感染管理担当医師(Infection control doctor) 石井 博

令和1年12月から新型コロナウイルス(COVID19)感染が世界に拡大し、多くの感染者が発生し、全世界で多くの方が亡くなっているのはご存じの通りです。私たちも令和1年12月頃から不穏なウイルスが日本に入っている可能性を考慮して、冬に拡大する季節型インフルエンザ対策を例年通りに行っていました。通常型のコロナウイルスは冬の風邪の原因であるウイルスの一種であり、季節型インフルエンザと同様に対策していれば感染対策は可能であると考え、サージカルマスク、ガウンやアルコール消毒液などの手洗いと標準的予防策を行いました。感染対策に必要なマスク、ガウン、アルコール消毒薬が例年通りに手に入らなくなり、感染対策に四苦八苦しておりました。それでも院内感染が発生しないように、少ない医療器材をやりくりして対応しておりました。

令和2年2月頃からReal-Time Polymerase Chain Reaction(以下PCR検査)の機械を手配するも手に入らず、保健所に依頼してPCRをお願いしていたものの、明らかな疑い以外は検査できず、ようやく8月29日にPCR検査を気軽に検査施設に検査依頼できました。この結果は当日には判定できず翌日の夕方となっていました。それでは感染対策に間に合わないため、取り急ぎ抗原検査を9月5日院内に導入し、何とか早く感染された方を特定することとしておりました。11月16日からは玄関脇に簡易テントを造設し、発熱外来を開始しました。念願が叶い当院の検査室にて迅速PCR検査が開始できたのが令和3年1月16日です。この機械は約1時間で4名同時に判定できる優れたものですが、検査試薬が1ヵ月20検体しか供給されず、気軽に検査ができませんでした。追加で他の会社のPCR検査機器2台を4月に導入し、ようやく多くの方々に気軽に検査ができるようになり、現在のように発熱された方や救急車で来院された方には全員PCR検査施行することが可能となり、新型コロナ感染の有無を確認する迅速な体制が整いました。しかし、当院では感染拡大を防ぐための感染対策用の陰圧室は整備されておらず、新型コロナウイルス感染された方の入院に関しては受け入れができませんでした。しかし令和2年8月には愛媛透析研究会という組織において、透析されている方が感染した場合には自院に入院して治療を行うという愛媛県ルールができたため、もし透析されている方に新型コロナ感染が発生した場合には重症病棟を閉鎖して受け入れることとし、いつでも使用できるように簡易的に改造し、防護服の着脱を全医療スタッフがごよう感染管理認定看護師からの指導を受け、受け入れ準備を行っておりました。幸いにも当院において透析患者の皆さんが感染に気を付けられたことにより感染は発生せず、入院をしていただくことはありませんでした。

そんな中、令和3年4月8日には当院外来看護師1名が新型コロナ感染し、嚴重に種々の対策を行った結果、濃厚接触した看護師1名のみ感染と判明し、来院されている皆さんにご迷惑をお掛けすることなく4月末には収束しました。その際にはご心配をおかけし誠に申し訳ございませんでした。それ以降は院内のスタッフで感染者は発生しておりませんのでご安心いただければと存じます。

その後イギリス変異株の第4波が出現し愛媛県でも急速に拡大しました。西条市内に新型コロナ感染患者の入院施設がないため、愛媛県知事および西条市長から強い要請を受けて新型コロナ感染患者受け入れ用の病棟を5階病棟の東側(新館)に設置することとなり、病棟を改造して6月14日から中等症患者までの受け入れを5床稼働開始し、東予地域全体から受け入れを行っております。この病棟内の改造により、5階病棟の14床を転用することとなり、現在は14床少ない状態で入院されている方に対して治療行っております。そのため、今後手術等にて入院をお待ちいただく場合が発生することもございますので、ご了承いただければ幸いです。



《急患者 感染対策用処置テント》

救急で来院された方に関して、必要であれば新型コロナ抗原検査を行い、迅速に感染の有無を判定し、院内で種々検査や治療が行える体制を整えております。現在は発熱があれば新型コロナ感染の可能性のため、救急患者の受け入れが困難であると全国で報道されていますが、西条市において、そのような受け入れ困難が出来るだけ発生しないように、当院では積極的に対応できるよう対策を行っております。ただし、当院では救急患者の受け入れを行える医師が少なく、救急車が重なった場合には受け入れ困難が発生する場合がございます。地域医療を担う医師や看護師が少ない状態の中で、各々のスタッフが使命感を持って対応しておりますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

ワクチン接種が進んでも、まだまだ新型コロナ感染が収まる気配はありません。残念ながら特効薬もなく、中和抗体(カクテル療法)も使用を制限されている状態でございます。現在の変異ウイルスはワクチンを接種していても感染する可能性があり、若い方でも重症化し、致命的となる場合がございます。皆様におかれましては、可能な限りワクチンを接種していただき、引き続きマスク着用と厳重な手洗いで感染予防につとめて頂き、感染されないようお願い申し上げます。また新型コロナ感染が疑わしい場合には早期に発熱外来を受診していただき、ご家族やご友人などに二次感染を発生させないように対応をお願いしたいと存じます。

当院では引き続き、感染を熟知したスタッフが対応を行っております。ご心配なさらぬよう、医療をお受けいただければと存じます。



## 部署紹介

5病棟東 浅田 展子

5階東病棟は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症流行に伴い、愛媛県から入院の受け入れ要請があり、新型コロナ感染患者の入院5床を確保することになりました。

病棟改修工事を施工し、感染管理認定看護師を中心に、業務マニュアル作成・感染防護具着脱訓練・シミュレーションを繰り返し行い、6月中旬に病棟開設となりました。看護師は9名で対応しています。

当院では、軽症～中等症Ⅱの患者さんを受け入れしています。入院時は軽症であっても、状態が悪化することも少なくありません。

患者さんは、発熱・倦怠感があり、呼吸も苦しく、不安も強く感じています。患者さんと接する時は、ガウン・マスク・キャップ・フェイスシールド・手袋を装着している為、患者さんからは、看護師の顔がはっきりわからない状況での対応となります。そのため、入室前には、看護師の顔がわかるように、タブレットのビデオ通話を利用し、あいさつをしてから入室するようにしています。その他にも、いろいろな工夫をし、患者さんに、安全で安心・信頼される看護を提供できるように心がけています。

また、スタッフが2次感染しないよう、感染予防対策を徹底しています。とても残念なことですが、見えないウイルスに対する不安から医療従事者に対する風評被害を受け不愉快な思いをしたスタッフもいます。メンタルヘルスを維持できるよう、スタッフ同士が話し合いする機会をもちサポートしています。

わたしたちは、日々、懸命に医療・看護に従事し、患者さんが笑顔で退院することができるよう、また、新型コロナウイルス感染症が一日でも早く終息へ向かうことと平穏な日々が取り戻せるよう心から願っています。





## いも類

栄養科長 越智 泉

いも類は、炭水化物を多く含みますが、食物繊維を沢山含んでいるので、血糖値を急激に上げ過ぎることなく体や脳のエネルギー源になります。また、ビタミンB1・B2・C・Eやカリウム、抗酸化作用や抗がん作用のあるポリフェノール等も豊富で栄養的に優れた食品です。

### 【いも類の主な働きと効果】

- じゃがいも…高血圧症予防・老化防止・抗がん作用・免疫力を高める・下痢改善・粘膜強化・動脈硬化予防
- さつまいも…動脈硬化改善・糖尿病予防・美肌効果・大腸がん予防・便秘改善・疲労回復・高血圧症予防
- さといも…便秘予防、改善・高血圧症予防・胃粘膜保護・老化防止・抗がん作用
- やまのいも…糖尿病予防・高血圧症予防・便秘改善・滋養強壮・疲労回復・老化防止・胃粘膜保護



## お薬手帳を活用しましょう

薬局 大森 孝子

いつも薬局でなんとなく見せているお薬手帳。「出すのめんどうだな」「自分でわかってるから必要ないなあ」なんて思っている方もいるのではないのでしょうか？

今回は、お薬手帳がどのように使われているのか、どうして必要なのかについてのお話です。

- 飲み合わせや重複の確認**：薬にはそれぞれ一緒に飲んではいけないお薬があります。新しくお薬が処方される時、薬局の窓口ではお薬手帳を見て、他院から処方されているお薬と一緒に飲んで大丈夫か、または同じお薬が重複して処方されていないかを確認しています。
- アレルギーの確認**：当院でお渡ししているお薬手帳には、処方内容だけでなく、お薬に関するいろいろな情報を記入することができます。お薬によってアレルギーや副作用が出た時のことを記載していただくと、副作用の出たお薬が再度処方されるのを防ぐことができます。また腎機能や肝機能に異常がある場合、お薬の用量を調節することがありますので、記載しておくといいでしょ。
- 緊急時や入退院時**：入院時、普段飲んでお薬はお薬手帳で確認しています。他院からの紹介状などの情報には、お薬の量や飲み方の情報が十分でなかったり、転記の際の誤りが生じたりします。お薬の情報が一番正確にわかるのはお薬手帳です。
- 地震などの災害時**：大規模災害などでかかりつけ医を受診することが困難な場合でも、お薬手帳で普段のお薬が確認できれば、別の病院でスムーズに同じお薬を処方してもらえたり、避難所などで災害処方箋が発行されることもあります。また、お薬手帳があれば処方箋なしでも薬局でお薬をお渡しできるという災害時の特例もあるそうです。

## COVID-19感染予防中のフレイルに注意を!

リハビリテーション科 加藤 克大

新型コロナウイルス感染予防のため「マスクの着用」「3密回避」「人との接触を避ける」などの「新しい生活様式」が定着してきました。家族や親戚と会うのを控えたり、カラオケなどの趣味活動、地域での活動を制限されている方が多いのではないのでしょうか。COVID-19感染拡大前後で高齢者の身体活動量が約3割減少しています。様々な活動を制限されることで、高齢者の方が自宅で閉じこもりがちになり『フレイル』が進行することが懸念されています。フレイルは「健康と要介護状態の間段階」で、身体への軽度なストレスで要介護状態や死亡に陥りやすい状態です。

フレイルが進行する要因に「サルコペニア」があります。サルコペニアは加齢などが原因で筋肉量が減少したり筋力が低下したりすることをいいます。サルコペニアはフレイルサイクルと言われる悪循環の要因となるため予防や対策を行うことが重要です。

フレイルは早い時期に予防や対処をすれば、健康な状態に戻ることが可能です。健康寿命を延ばすために、感染予防とともに、フレイル予防を行いましょう。

### ●フレイル予防のために運動習慣をつけましょう

まずは今の生活に「+10分」運動を行ってみましょう。時間を決めて運動を行うことで生活リズムを整える効果もあります。感染対策を行いながらのウォーキングやテレビ・ラジオ体操など、生活や身体の状態に合ったものを実施して下さい。

運動を行うことは、心肺機能の向上や慢性痛予防などの効果もあるため、体調に合わせて「少し疲れたな」くらいので負荷量で実施しましょう。



### ●人とのつながりを大切にしましょう

ご近所でのちょっとした挨拶、電話・ビデオ通話などを活用して家族や友人と話す機会を作りましょう。人との交流を持つことで生活にハリができ、お互いにサポートしあうことで、さまざまな不安やストレスを軽減することもできます。また、フレイルやその他の疾病の兆候にも気づききっかけになるため、健康管理にも重要です。

以下のような兆候がある方はフレイルに該当する可能性があります。お互いにチェックし合いながら、健康的な生活を送りましょう。

### ～フレイルの代表的な兆候～

- ・体重減少：意図せずに6か月で2kg以上体重が減少した
- ・わけもなく疲れたような感じがする
- ・歩くスピードが遅くなった
- ・筋力が低下した
- ・活動量が低下した、定期的な運動を行わなくなった

# いしづち苑の ゆるキャラ誕生!!

## 「“いしづつつあん”と “いしづつちゃん”」

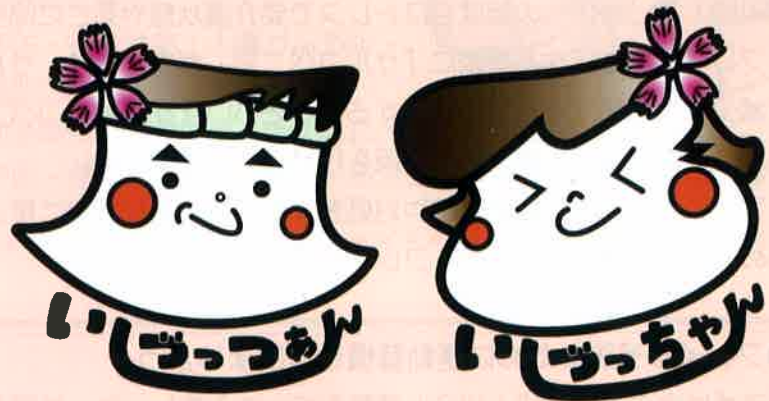
いしづち苑 作業療法士 小松 佐和子

幾千年もの長い間、私たち西条市民を守ってくれている霊峰石鎚山。西条の誰もが生まれてからずっとそこに居てくれることがあたり前の家族のような存在、石鎚山。市民の誰もが、敬愛をこめて石鎚山をこう呼びます。

「いしづつさあん！」

当苑全てのご利用者にとって、いしづち苑が石鎚山のように「頼れる」「安心できる」存在でいられるように願いを込めてこのキャラクターを作製しました。

いしづち苑の新しいゆるキャラ「いしづつつあん」と「いしづつちゃん」！これからよろしくお願ひします。



## デイサービス・ショートステイに 愛称を付けました!

西条特別養護老人ホーム 中野 佳 弥

当施設の併設事業所、済生会西条デイサービス事業所・済生会西条短期入所事業所に、この度愛称をつけました。地域に親しまれ、頼りにされる事業所を目指し、「さいさいデイサービス」「さいさいショートステイ」と名付け、さいさい（再々）来ていただき、楽しんでいきいきとお過ごしいたきたいという想いを込めました。

マスコットキャラクターは職員が考案し、キャラクターの愛称も職員が考え、職員投票で「サイくん」「セイちゃん」に決定しました。

職員のユニフォームも、サイくん・セイちゃんのイラスト入りポロシャツに新調。職員一丸となって、地域に親しまれる施設を目指します。

